



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス
コード番号 7735 URL <http://www.screen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 垣内 永次

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務室長

(氏名) 太田 祐史

TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	162,324	△0.6	10,137	122.2	9,381	129.6	7,807	245.8
26年3月期第3四半期	163,259	13.1	4,563	—	4,086	—	2,257	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 15,835百万円 (38.2%) 26年3月期第3四半期 11,459百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	32.90	—
26年3月期第3四半期	9.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	252,616	103,334	40.7	432.80
26年3月期	232,376	87,097	37.2	364.23

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 102,719百万円 26年3月期 86,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	238,000	0.9	15,000	68.5	14,200	69.2	11,200	106.7	47.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	253,974,333 株	26年3月期	253,974,333 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	16,637,527 株	26年3月期	16,625,067 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	237,344,950 株	26年3月期3Q	237,356,894 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成26年11月10日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成27年2月9日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 決算補足資料	12
(1) 連結決算の概要	12
(2) 事業別連結売上高	13
(3) 事業別連結受注状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日～12月31日）における世界経済は、先進国を中心に緩やかな景気の回復傾向が続きました。米国経済は、個人消費を中心とした底堅い内需を背景に景気の回復基調が続きました。欧州経済は、ドイツの経済成長の減速などにより景気回復の遅れが見られました。新興国経済は、経済成長の鈍化傾向が強まる中、原油安の影響により、資源国において景気の悪化が懸念されるなど、先行き不透明感が広がりました。わが国経済におきましては、消費税増税の影響を受けながらも、追加金融緩和による円安・株高効果から輸出や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調が見られました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界においては、スマートフォンの需要拡大を背景とした微細化投資の継続により、半導体メーカーの設備投資は堅調に推移しました。FPD業界においては、テレビ用液晶パネルの中国への生産シフトが進みました。印刷関連機器においては、欧州市場に需要回復の動きが見られました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は1,623億2千4百万円と前年同期に比べ9億3千5百万円減少しました。利益面につきましては、前上期に実施した緊急対応策の解除や為替の円安影響などにより人件費や研究費などの固定費が増加したものの、変動費の削減やSEの製品構成の変化、たな卸資産評価損の減少などにより、前年同期に比べ、営業利益は55億7千4百万円増加の101億3千7百万円となり、経常利益は、52億9千4百万円増加の93億8千1百万円となりました。

四半期純利益は78億7百万円と前年同期に比べ55億5千万円増加しました。

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

当社は平成26年10月1日付で持株会社体制へ移行したことに伴い、当第3四半期連結累計期間より、下記のとおり報告セグメント名称を変更しております。

「半導体機器事業（SE）」→「セミコンダクターソリューション事業（SE）」

「メディアアンドプレジジョンテクノロジー事業（MP）」

→「グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業（GP）」

「FPD機器事業（FE）」→「ファインテックソリューション事業（FT）」

（セミコンダクターソリューション事業：SE）

セミコンダクターソリューション事業では、ロジックメーカー向けの売上は増加しましたが、ファウンドリー向けの売上は減少しました。地域別では欧米向けは増加しましたが、台湾向けが減少しました。その結果、当セグメントの売上高は1,104億7千4百万円（前年同期比1.8%減）となりました。営業利益は、前期に実施した緊急対応策の解除や為替の円安影響などにより人件費や研究費などの固定費が増加したものの、変動費の削減や製品構成の変化、たな卸資産評価損の減少などにより、前年同期に比べ、55億4千万円増加の103億2千6百万円（115.8%増）となりました。

（グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業：GP）

グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業では、印刷関連機器については、海外を中心にCTP装置とPOD装置の需要が回復したことや為替が円安に推移したことにより、前年同期に比べ売上が増加しました。プリント基板関連機器については、主力の直接描画装置の売上が増加したことにより前年同期に比べ売上が増加しました。これらの結果、当セグメントの売上高は394億5千6百万円（前年同期比10.0%増）となり、営業利益は、前期に実施した緊急対応策の解除や為替の円安影響などにより固定費が増加したものの、売上が増加したことなどにより、20億6千9百万円（前年同期比36.8%増）となりました。

（ファインテックソリューション事業：FT）

FPD機器では、テレビ向けの大型パネル用製造装置の売上は増加しましたが、高精細液晶パネル向け中小型パネル用製造装置の売上が減少したことから、当セグメントの売上高は118億5千8百万円（前年同期比17.1%減）となりました。営業利益は売上が減少したことなどにより、10億9千3百万円の営業損失（前年同期は2億4千1百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、たな卸資産や保有株式の時価上昇に伴い投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ202億4千万円（8.7%）増加し、2,526億1千6百万円となりました。

負債合計は、社債は減少しましたが、長期借入金や繰延税金負債が増加したことなどにより、40億3百万円（2.8%）増加し、1,492億8千1百万円となりました。有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億3千

9百万円増加し、417億1千4百万円となりました。また、有利子負債から現金及び預金を除いた純有利子負債は、前連結会計年度末に比べ43億3千万円増加し、114億9千1百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払いの一方で、四半期純利益の計上や保有株式の時価上昇および円安の影響により、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定がそれぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ162億3千6百万円（18.6%）増加し、1,033億3千4百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.5ポイント改善し、40.7%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加や売上債権の増加などの支出項目が税金等調整前四半期純利益、減価償却費などの収入項目を上回ったことから、16億円の支出（前年同期は150億2千4百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、研究開発設備などの有形固定資産を取得したことなどにより、42億1千8百万円の支出（前年同期は34億4千1百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金が増加した一方で、社債の償還や配当金の支払いなどにより、15億7千5百万円の支出（前年同期は199億6百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ45億3百万円減少し、270億5千8百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、SEにおいて、半導体メーカーの投資時期の変更などにより、売上は想定を下回る予定ですが、利益面では固定費抑制などにより前回予想並みを見込んでおります。

以上から、平成26年11月10日に公表の業績予想を下記のとおり修正しております。

〔平成27年3月期連結業績予想〕

通期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

売	上	高	2,380 億円		
	S	E	1,585		
	G	P	555		
	F	T	230		
	その他		10		
営	業	利	益	150	
経	常	利	益	142	
当	期	純	利	益	112

※セグメント間取引は、相殺消去しております。

（注）上記業績予想の前提となる第4四半期以降の為替レートは1米ドル=110円、1ユーロ=135円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、主として当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、当第3四半期連結会計期間において、持株会社体制への移行に伴う会社分割により期首の繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、繰延税金資産が862百万円増加しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が1,881百万円、利益剰余金が1,213百万円、固定負債の「その他」に含まれる繰延税金負債が667百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,213	30,222
受取手形及び売掛金	45,256	47,727
商品及び製品	40,660	48,933
仕掛品	23,443	25,699
原材料及び貯蔵品	6,055	6,790
繰延税金資産	3,958	5,659
その他	4,597	5,159
貸倒引当金	△859	△1,040
流動資産合計	157,326	169,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,257	52,851
機械装置及び運搬具	34,820	36,750
その他	28,742	29,677
減価償却累計額	△75,109	△77,390
有形固定資産合計	40,710	41,889
無形固定資産		
その他	2,406	2,235
無形固定資産合計	2,406	2,235
投資その他の資産		
投資有価証券	28,619	34,034
退職給付に係る資産	200	2,276
その他	3,930	3,748
貸倒引当金	△817	△720
投資その他の資産合計	31,932	39,339
固定資産合計	75,049	83,464
資産合計	232,376	252,616

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,705	69,157
短期借入金	104	—
1年内返済予定の長期借入金	2,253	3,961
1年内償還予定の社債	14,000	—
リース債務	819	580
未払法人税等	1,484	1,751
設備関係支払手形	20	63
役員賞与引当金	55	73
製品保証引当金	5,020	4,441
受注損失引当金	575	225
その他	21,327	22,699
流動負債合計	114,367	102,954
固定負債		
社債	13,600	13,600
長期借入金	8,342	20,706
リース債務	2,254	2,866
退職給付に係る負債	1,291	505
役員退職慰労引当金	94	125
資産除去債務	48	48
その他	5,278	8,476
固定負債合計	30,911	46,327
負債合計	145,278	149,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,583	4,583
利益剰余金	41,824	50,133
自己株式	△12,251	△12,258
株主資本合計	88,201	96,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,089	10,515
為替換算調整勘定	△4,833	△942
退職給付に係る調整累計額	△4,007	△3,356
その他の包括利益累計額合計	△1,752	6,216
少数株主持分	649	615
純資産合計	87,097	103,334
負債純資産合計	232,376	252,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	163,259	162,324
売上原価	123,228	112,333
売上総利益	40,031	49,991
販売費及び一般管理費	35,468	39,854
営業利益	4,563	10,137
営業外収益		
受取利息	87	76
受取配当金	359	449
受取家賃	247	162
その他	442	427
営業外収益合計	1,136	1,116
営業外費用		
支払利息	850	735
為替差損	68	696
その他	694	440
営業外費用合計	1,613	1,872
経常利益	4,086	9,381
特別利益		
投資有価証券売却益	10	0
負ののれん発生益	—	181
特別利益合計	10	181
特別損失		
投資有価証券評価損	5	—
その他	0	—
特別損失合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	4,091	9,563
法人税等	1,845	1,700
少数株主損益調整前四半期純利益	2,245	7,862
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△12	55
四半期純利益	2,257	7,807

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,245	7,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,658	3,426
為替換算調整勘定	4,554	3,894
退職給付に係る調整額	—	650
その他の包括利益合計	9,213	7,972
四半期包括利益	11,459	15,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,450	15,776
少数株主に係る四半期包括利益	9	58

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,091	9,563
減価償却費	3,026	3,539
投資有価証券評価損益(△は益)	5	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△10	△0
負ののれん発生益	—	△181
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△98	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△823
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	17
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△182	△633
受注損失引当金の増減額(△は減少)	180	△349
受取利息及び受取配当金	△446	△526
支払利息	850	735
売上債権の増減額(△は増加)	△2,654	△2,004
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,792	△9,189
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△362	△765
仕入債務の増減額(△は減少)	11,313	999
未払費用の増減額(△は減少)	190	330
その他の流動負債の増減額(△は減少)	6,382	873
その他	△754	△896
小計	16,738	689
利息及び配当金の受取額	481	560
利息の支払額	△801	△730
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△16	△0
法人税等の支払額	△1,377	△2,120
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,024	△1,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△101	△356
有形固定資産の取得による支出	△2,737	△3,254
有形固定資産の売却による収入	6	—
子会社の自己株式の取得による支出	—	△101
その他	△610	△506
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,441	△4,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△25,700	△101
長期借入れによる収入	—	15,400
長期借入金の返済による支出	△2,135	△1,328
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△606	△820
社債の発行による収入	8,546	—
社債の償還による支出	—	△14,000
自己株式の純増減額(△は増加)	△5	△7
配当金の支払額	—	△712
少数株主への配当金の支払額	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,906	△1,575
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,546	2,890
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,776	△4,503
現金及び現金同等物の期首残高	38,026	31,562
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,250	27,058

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1				その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	SE	GP	FT	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	112,469	35,883	14,303	162,656	603	163,259	—	163,259
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	5,197	5,197	△5,197	—
計	112,469	35,883	14,303	162,656	5,800	168,457	△5,197	163,259
セグメント利益 又は損失(△)	4,785	1,512	△241	6,055	△336	5,719	△1,156	4,563

(注)1 SEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。GPは、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FTは、FPD製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作、物流業務等の事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,156百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1、5				その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	SE	GP	FT	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	110,474	39,451	11,858	161,783	541	162,324	—	162,324
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	5	—	5	6,483	6,488	△6,488	—
計	110,474	39,456	11,858	161,788	7,024	168,813	△6,488	162,324
セグメント利益 又は損失(△)	10,326	2,069	△1,093	11,301	△495	10,806	△669	10,137

(注)1 SEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。GPは、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FTは、FPD製造装置等の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作、物流業務等の事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△669百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、各セグメントに帰属しない一般管理費および全社費用の配賦差額などあります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

5 平成26年10月1日付で持株会社体制へ移行したことに伴い、当第3四半期連結累計期間より、下記のとおり報告セグメント名称を変更しております。

「半導体機器事業(SE)」→「セミコンダクターソリューション事業(SE)」

「メディアアンドプレジジョンテクノロジー事業(MP)」

→「グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業(GP)」

「FPD機器事業(FE)」→「ファインテックソリューション事業(FT)」

また、報告セグメントの記載順を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。また、報告セグメントの記載順を変更しております。

4. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	平成26年3月期 第3四半期実績	平成27年3月期 第3四半期実績	対前期比		平成26年3月期 実績	平成27年3月期 通期予想
			増減額	増減率		
売上高	163,259	162,324	△935	△0.6%	235,946	238,000
営業利益	4,563	10,137	+5,574	+122.2%	8,902	15,000
(営業利益率)	2.8%	6.2%	+3.4 pt	—	3.8%	6.3%
経常利益	4,086	9,381	+5,294	+129.6%	8,394	14,200
(経常利益率)	2.5%	5.8%	+3.3 pt	—	3.6%	6.0%
当期純利益	2,257	7,807	+5,550	+245.8%	5,418	11,200
(当期純利益率)	1.4%	4.8%	+3.4 pt	—	2.3%	4.7%
総資産	245,246	252,616	★ +20,240	+8.7%	232,376	—
純資産	88,303	103,334	★ +16,236	+18.6%	87,097	—
自己資本	87,693	102,719	★ +16,270	+18.8%	86,448	—
自己資本比率	35.8%	40.7%	★ +3.5 pt	—	37.2%	—
1株当たり純資産	369.47円	432.80円	★ +68.57円	+18.8%	364.23円	—
有利子負債	50,717	41,714	★ +339	+0.8%	41,374	—
純有利子負債	15,684	11,491	★ +4,330	+60.5%	7,161	—
営業キャッシュ・フロー	15,024	△1,600	—	—	24,702	—
投資キャッシュ・フロー	△3,441	△4,218	—	—	△4,201	—
財務キャッシュ・フロー	△19,906	△1,575	—	—	△29,301	—
減価償却額	3,026	3,539	+513	+17.0%	4,100	4,950
設備投資額	2,435	3,874	+1,438	+59.1%	4,573	7,800
研究開発費	8,739	10,024	+1,285	+14.7%	12,274	14,200
グループ従業員数	4,968人	5,094人	★ +126人	+2.5%	4,968人	—
連結子会社数	44社	47社	★ +3社	—	44社	—
(国内)	(21社)	(24社)	★ (+3社)	—	(21社)	—
(海外)	(23社)	(23社)	★ (—社)	—	(23社)	—
関連会社数	1社	1社	★ —社	—	1社	—
(内持分法適用会社数)	(1社)	(1社)	★ (—社)	—	(1社)	—

★は対前期末(平成26年3月期)増減

(2) 事業別連結売上高

(単位：百万円)

		平成26年3月期				平成27年3月期					
		第2四半期 累計期間実績	第3四半期 実績	第3四半期 累計期間実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 累計期間実績	第3四半期 実績	第3四半期 累計期間実績	通期予想
セミコンダクターソリューション事業	国内	13,332	6,910	20,243	25,312	3,376	7,199	10,576	5,498	16,074	—
	海外	62,349	29,877	92,226	137,819	31,741	33,472	65,214	29,185	94,399	—
	計	75,682	36,787	112,469	163,132	35,118	40,671	75,790	34,683	110,474	158,500
グラフィックアンドプレジジョン ソリューション事業	国内	9,532	4,270	13,803	20,395	4,404	6,171	10,575	5,535	16,111	—
	海外	14,575	7,505	22,080	31,761	7,786	8,901	16,688	6,652	23,340	—
	計	24,107	11,775	35,883	52,156	12,191	15,073	27,264	12,187	39,451	55,500
うち印刷関連機器	国内	8,543	3,931	12,475	18,100	4,023	5,052	9,075	4,710	13,785	—
	海外	12,034	6,191	18,226	25,834	6,202	7,684	13,886	5,705	19,591	—
	計	20,578	10,122	30,701	43,935	10,225	12,736	22,962	10,415	33,377	47,400
うちプリント基板関連機器	国内	988	338	1,327	2,294	381	1,118	1,500	824	2,325	—
	海外	2,540	1,314	3,854	5,926	1,584	1,217	2,801	946	3,748	—
	計	3,529	1,652	5,182	8,221	1,965	2,336	4,302	1,771	6,073	8,100
ファインテックソリューション事業	国内	4,090	300	4,390	6,925	1,150	764	1,914	804	2,718	—
	海外	6,868	3,043	9,912	12,923	3,834	3,308	7,143	1,996	9,139	—
	計	10,959	3,344	14,303	19,849	4,984	4,072	9,057	2,800	11,858	23,000
その他	国内	301	184	486	666	136	159	296	145	442	—
	海外	90	26	117	141	43	38	81	17	98	—
	計	392	210	603	807	180	197	378	162	541	1,000
合 計	国内	27,257	11,665	38,923	53,300	9,068	14,294	23,362	11,983	35,346	—
	海外	83,884	40,452	124,336	182,646	43,406	45,720	89,127	37,850	126,978	—
	計	111,141	52,118	163,259	235,946	52,475	60,014	112,490	49,834	162,324	238,000
	海外比率	75.5%	77.6%	76.2%	77.4%	82.7%	76.2%	79.2%	76.0%	78.2%	—

(3) 事業別連結受注状況

(単位：百万円)

		平成26年3月期 第3四半期 (平成25年10月～12月)		平成26年3月期 第4四半期 (平成26年1月～3月)		平成27年3月期 第1四半期 (平成26年4月～6月)		平成27年3月期 第2四半期 (平成26年7月～9月)		平成27年3月期 第3四半期 (平成26年10月～12月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
セミコンダクターソリューション事業	国内	4,777	5,453	5,854	6,238	4,122	6,983	6,766	6,550	8,458	9,510
	海外	40,279	62,282	29,289	45,977	32,499	46,735	30,171	43,434	32,648	46,897
	計	45,056	67,735	35,143	52,215	36,621	53,718	36,937	49,984	41,107	56,406
グラフィックアンドプレジジョン ソリューション事業	国内	5,145	2,395	5,923	1,725	5,847	3,168	5,149	2,146	6,964	3,575
	海外	10,181	6,434	7,560	4,314	8,272	4,799	8,094	3,992	6,750	4,090
	計	15,327	8,829	13,483	6,039	14,119	7,968	13,243	6,138	13,714	7,665
うち印刷関連機器	国内	4,304	1,796	5,455	1,626	4,734	2,337	4,499	1,783	6,342	3,415
	海外	8,396	5,637	5,634	3,663	6,844	4,304	7,006	3,626	5,738	3,658
	計	12,700	7,433	11,089	5,288	11,577	6,640	11,505	5,409	12,080	7,073
うちプリント基板関連機器	国内	841	599	468	99	1,113	831	650	363	622	160
	海外	1,786	797	1,926	652	1,428	496	1,088	366	1,012	432
	計	2,627	1,396	2,394	751	2,542	1,327	1,739	729	1,635	592
ファインテックソリューション事業	国内	396	3,360	1,106	1,931	647	1,427	428	1,091	1,249	1,535
	海外	1,747	11,322	9,925	18,236	11,880	26,281	1,588	24,561	5,975	28,540
	計	2,143	14,682	11,031	20,167	12,526	27,708	2,016	25,652	7,224	30,075
その他	国内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	国内	10,319	11,208	12,883	9,894	10,616	11,578	12,343	9,787	16,671	14,620
	海外	52,207	80,039	46,774	68,527	52,651	77,815	39,854	71,986	45,374	79,527
	計	62,526	91,246	59,657	78,422	63,267	89,394	52,197	81,773	62,045	94,146
	海外比率	83.5%	87.7%	78.4%	87.4%	83.2%	87.0%	76.4%	88.0%	73.1%	84.5%